

- 1 日 時 令和5年2月15日(水)
- 2 出席者 委員7名、職員6名(校長・教頭・教務主任・防災主任・環境美化担当・福祉担当)、
地域学校協働活動推進員(黒木・高橋さん) … 以上15名 + 町教委職員

3 協議内容

- (1) 第2回協議会の振り返り【教頭】
- (2) 各種推薦(表彰予定)の報告【校長】
- ① 「子どもの成長を支え育む『かどがわ4か条』」推進者表彰…(本校区から)1個人、2団体
- ② 門川町善行児童生徒表彰…(本校から)6年児童1名
- (3) 令和4年度自己評価書の説明【教頭】
- ※ 時間の都合上説明のみとし、各自評価後に提出してもらう。
- (4) 令和5年度学校運営方針の説明【校長】
- ※ 変更点を中心に説明し、地域の意見を求める。
- (5) これからの協働活動について
- ◆ 「目指す児童像」「目指す活動方針」の確認【教頭】
 - ◆ これからの年次計画作成【グループ協議】
- ① 防災担当
- ・当事者意識の向上が必要。(意識の差が大きすぎる、特に保護者の意識を高める必要)。
 - ・学校のPTA総会等で防災の話ができないか。(地域・教師・子ども)
 - ・自主防災組織を強化すべき。地域に「避難訓練実行委員会」があれば、組織的に動ける。
 - ・避難訓練は2回(平日・土日)することに意義がある。地区外での想定もするとよい。
 - ・避難訓練の前の防災授業が良かった。
- ② 福祉・環境担当
- 【福祉】
- ・R5年度からの2年間で、高齢者クラブと育成会とが声を掛け合っつながりを深める。
 - ・R7年度には、高齢者クラブと育成会の協働活動が行えるようになるとよい。
 - 伝統行事(いんのこもち等)や敬老会等の復活、徘徊模擬訓練の実施
 - ※草川小校区の高齢者クラブは5つ…加草 1234、加草 5、中村、庵川西、庵川東
 - ・R7年度には、門中のようにボランティアに関する委員会やクラブが作れるとよい。
- 【環境】
- ・R5年度から、各地区で育成会を巻き込んだ美化活動を行う。(現在、庵川東地区で行っている子どもが参加できるような活動を全地区に広めていく。)
 - ・令和7年度から、地区一斉で海岸の清掃を行う。海岸清掃の後に、各地区で世代を超えた交流活動を行う。(例:砂の造形、宝探し、焼き肉大会など)
- ③ 人材活用・授業支援担当
- ・3月1日(水)実施の下校時地区清掃活動への協力者等の情報共有



【①防災担当】



【②福祉担当】



【②環境担当】



【③人材活用・授業支援担当】